

6. 町民のニーズ

(1) 三股町総合計画策定にあたっての町民アンケートの概要

第五次三股町総合計画（後期基本計画）の策定にあたって、町民のまちづくりに対するニーズ等を把握するアンケート調査を、平成26年8月に実施しています。本都市計画マスタープランでは、この町民ニーズを把握・反映した内容とします。

・調査対象者と調査方法

町内に居住する20歳以上の町民から無作為にサンプリング対象として抽出し、郵送による配布・回収を行っています。

・回収結果

配布数2,000通に対して、回収数は618通（回収率30.9%）です。

・回答者の性別・年齢

回答者618人の性別は、男性48.5%、女性50.8%、不明が0.6%です。

また年齢構成は、下図のようになっており、概ね各年代から回収できています。

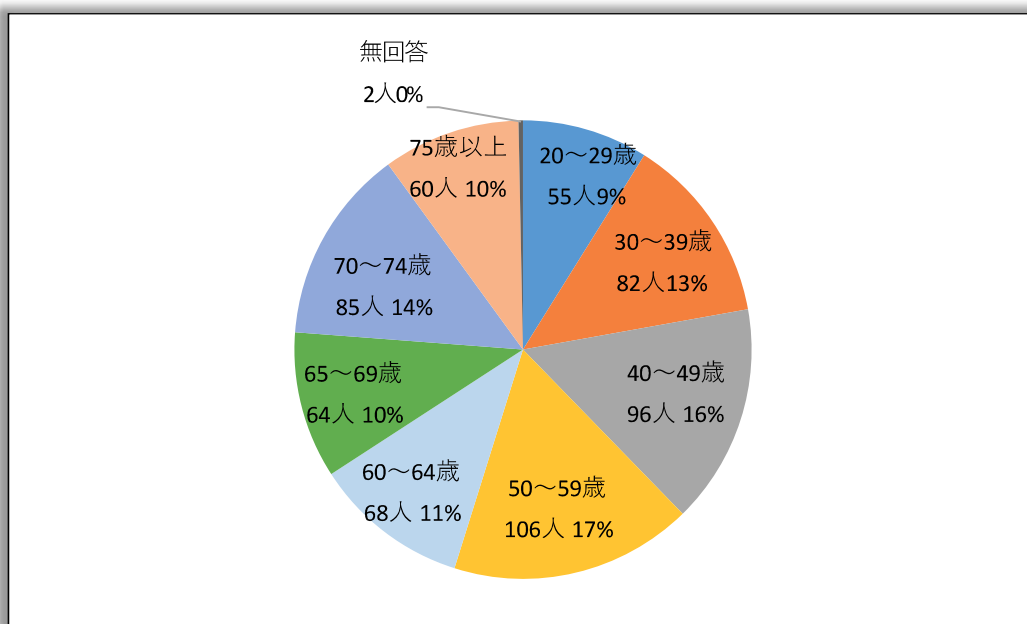


図-1-58 回答者の年齢構成

(2) 町民アンケート結果（町全体）

・三股町は住み良いか？

『三股町の住みやすさ』についてお聞きしたところ「住み良い」が53.1%と半数を占め、「まあまあ住み良い」が34.1%、「どちらとも言えない」が7.4%、「あまり住み良いとは言えない」が3.2%という結果になりました（無回答2.1%）。

・住み良いと感じる理由

前項の「三股町は住み良い」・「まあまあ住み良い」と回答した539名に、住み良いと感じる理由を聞いたところ、「自然環境がよい」が54.9%で最も多く、次いで「自然災害が少ない」（41.0%）、「買い物に便利」（35.8%）が多い結果になっています。

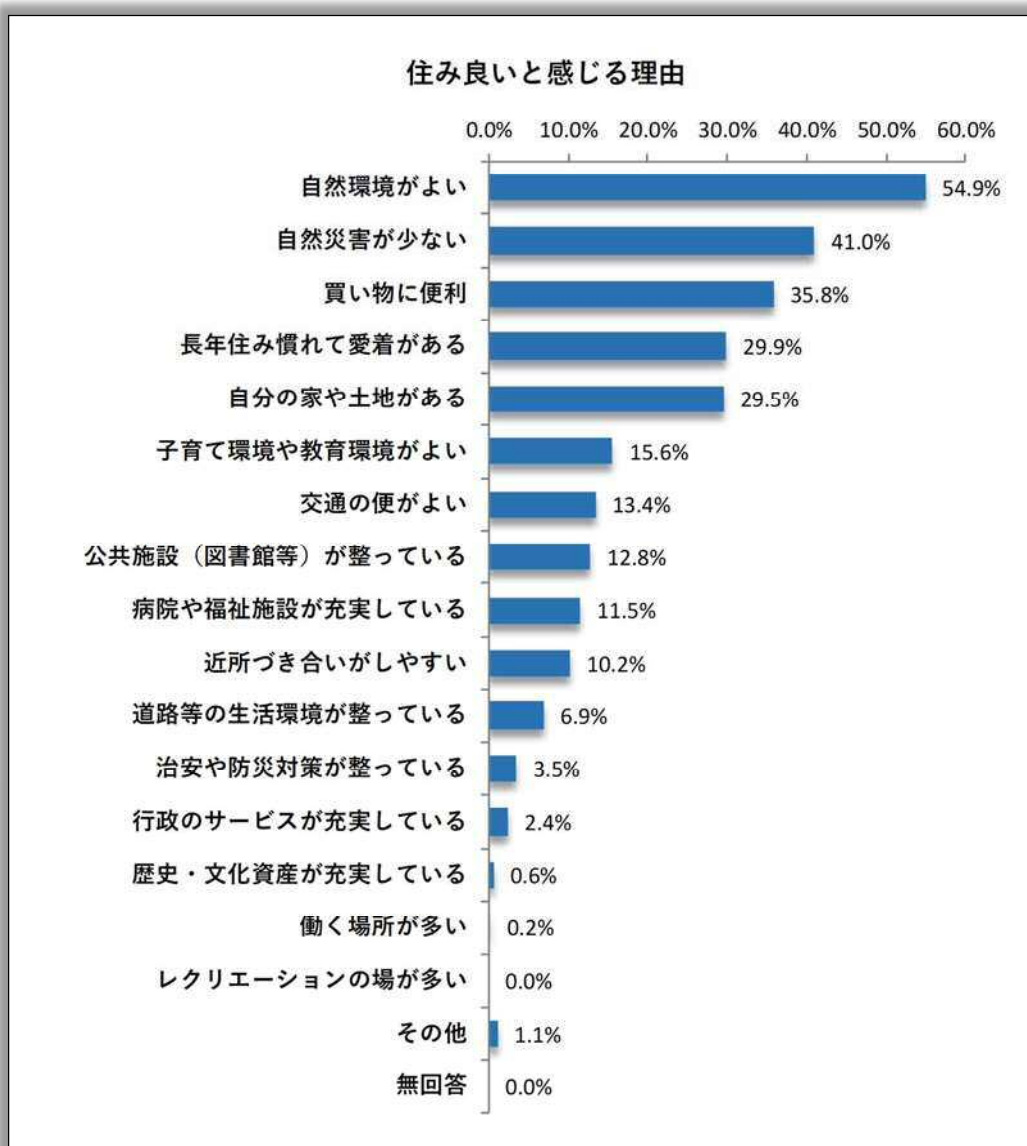


図-1-59 住み良いと感じる理由

・定住意向

定住意向については、回答者の62.0%が「ずっと住み続けたい」と回答する結果になっています。

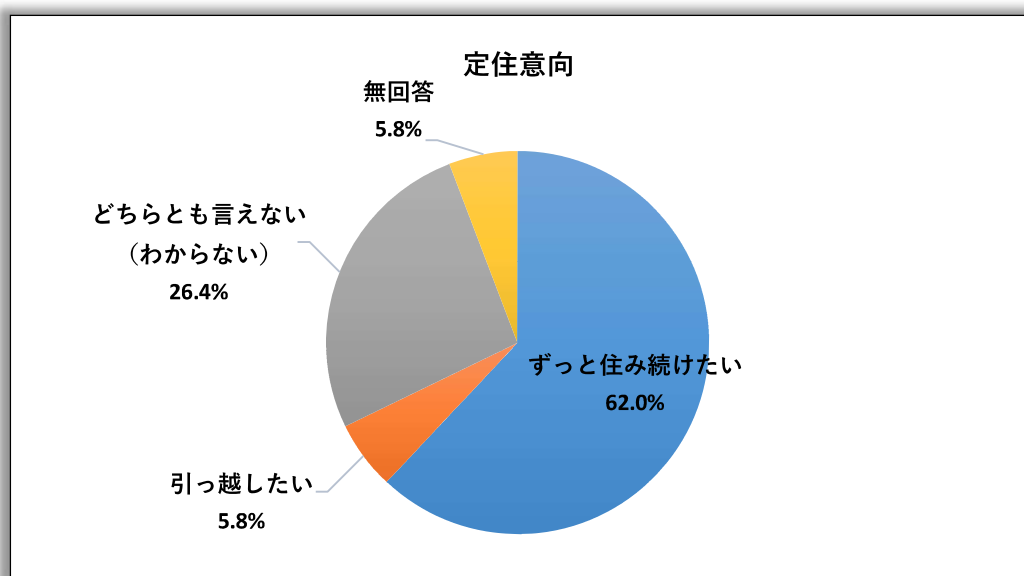


図-1-60 定住意向

定住意向の回答を年齢別にみると、「ずっと住み続けたい」という回答は40歳以上の全ての年齢層で過半数を超え、年齢が高くなる程、その割合も増加する傾向にあります。一方、20代および30代は「ずっと住み続けたい」という回答者が過半数以下であり、「どちらとも言えない(わからない)」と回答した人の割合が、他の年齢層よりも高くなっています。

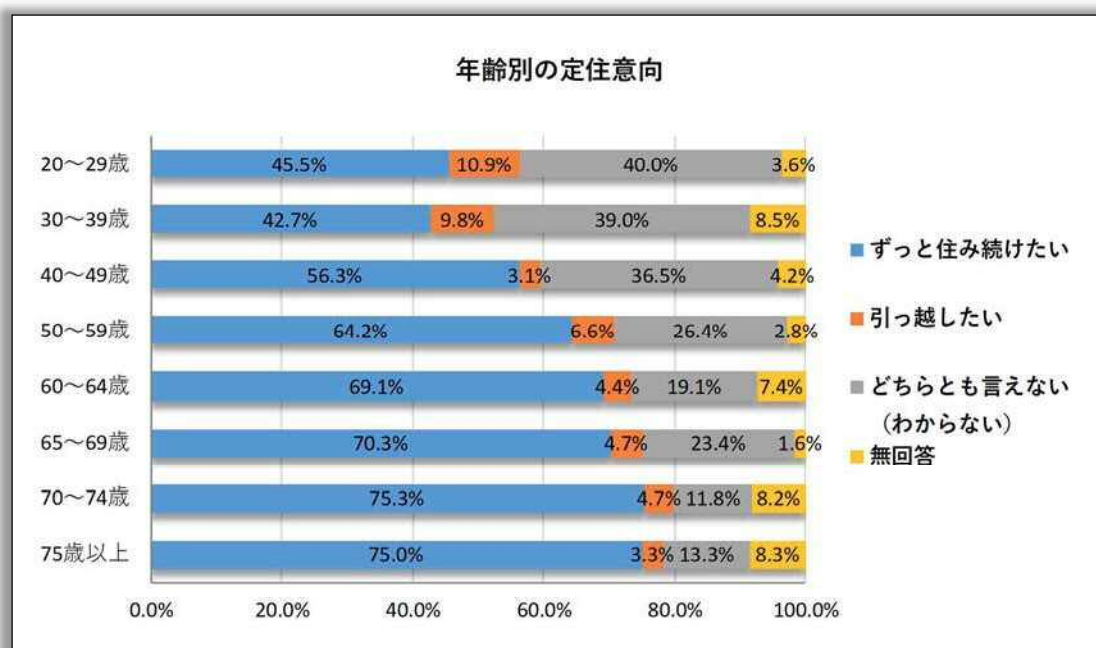
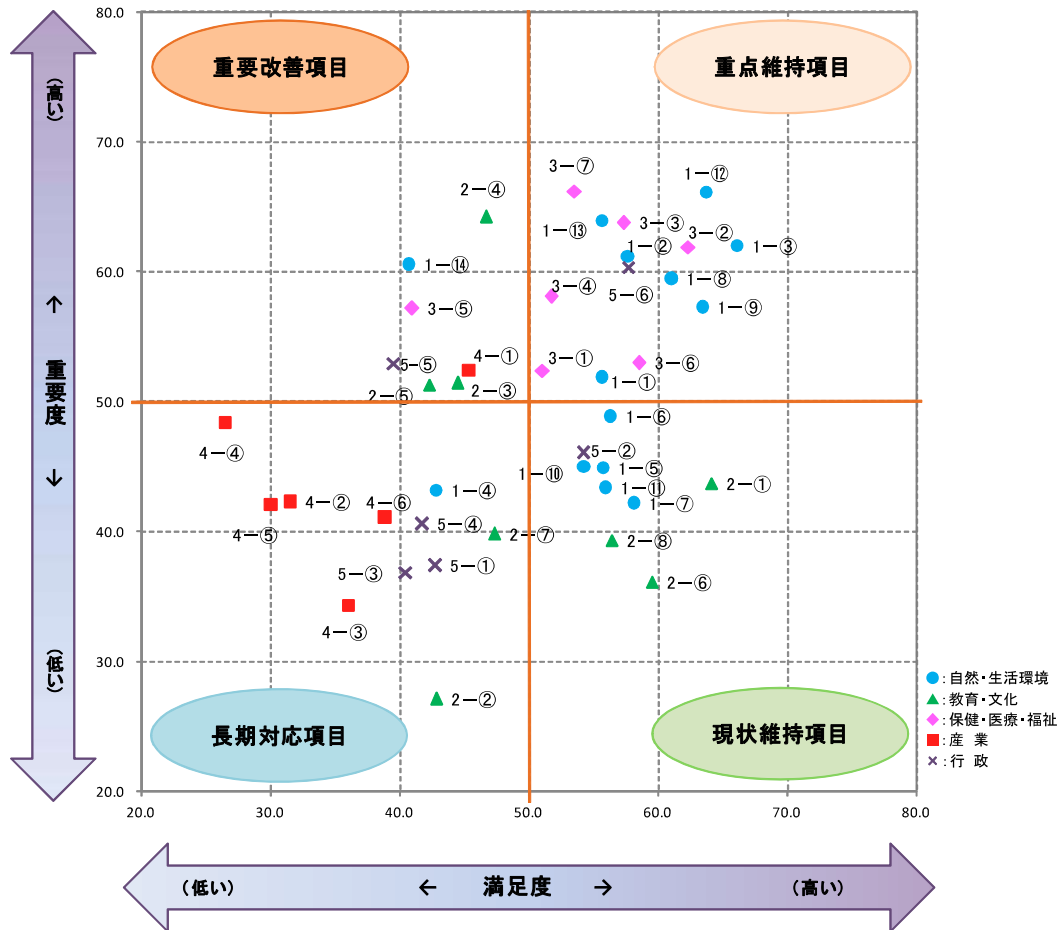


図-1-61 年齢別の定住意向

・町政に対する満足度と重要度

町政に関わる41項目について、重要度と満足度を回答してもらいました。その結果、町民が考える最重要改善項目は「2-④学校教育」であり、その他「1-⑭公害」、「3-⑤社会保障」、「5-⑤財政運営」、「4-①農業」等も重要改善項目として挙げられています。



●全地区の各取組項目における満足度及び重要度の評価点の偏差値

取組項目			満足度	重要度	取組項目			満足度	重要度
1 自然・生活環境 ●	①自然環境		55.6	51.9	3 医療・福祉 保健・福祉 ◆	①地域福祉	51.0	52.4	
	②水環境		57.6	61.2		②子育て支援	62.3	61.9	
	③循環型社会		66.1	62.0		③高齢者福祉	57.3	63.8	
	④土地利用		42.8	43.2		④障がい者福祉	51.7	58.1	
	⑤住宅・宅地		55.7	44.9		⑤社会保障	40.9	57.2	
	⑥道路		56.3	48.9		⑥健康づくり	58.5	53.0	
	⑦公共交通		58.1	42.2		⑦医療	53.5	66.2	
	⑧上水道		61.0	59.5		4 産業 ■	①農業	45.3	52.4
	⑨下水道・し尿処理		63.4	57.3			②林業	31.5	42.3
	⑩公園緑地		54.2	45.0			③水産業	36.0	34.3
	⑪情報通信		55.9	43.4			④商業	26.5	48.4
	⑫防災・消防・救急		63.7	66.1			⑤工業	30.0	42.1
	⑬防犯・交通安全		55.6	63.9			⑥観光	38.8	41.1
	⑭公害		40.7	60.6		5 行政 ×	①町民主体のまちづくり	42.7	37.4
2 教育・文化 ▲	①生涯学習		64.1	43.7	②町民への情報提供		54.2	46.1	
	②国際理解教育		42.8	27.1	③男女共同参画		40.4	36.8	
	③青少年教育		44.5	51.4	④行政改革		41.7	40.6	
	④学校教育		46.7	64.2	⑤財政運営		39.5	52.9	
	⑤家庭教育		42.3	51.3	⑥広域行政		57.7	60.3	
	⑥芸術・文化活動		59.5	36.1					
	⑦文化財の保護・伝統文化の継承		47.3	39.8					
	⑧生涯スポーツ		56.4	39.3					

※各取組項目の色付けは、上図の4つの領域に対応した色で行っています。



・三股町の将来イメージ

三股町が将来どのようなまちにあってほしいかという設問に対しては、最も多い回答が「高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち」で36.7%、次いで「自然と共生する花と緑と水のまち」(35.4%)、「災害に強く安心して暮らせるまち」(34.6%)となっています。

下記の結果から読み取れる大切なキーワードとして、「高齢者等の福祉」、「自然との共生」、「災害に強いまち」、「子育て」、「治安」が挙げられます。

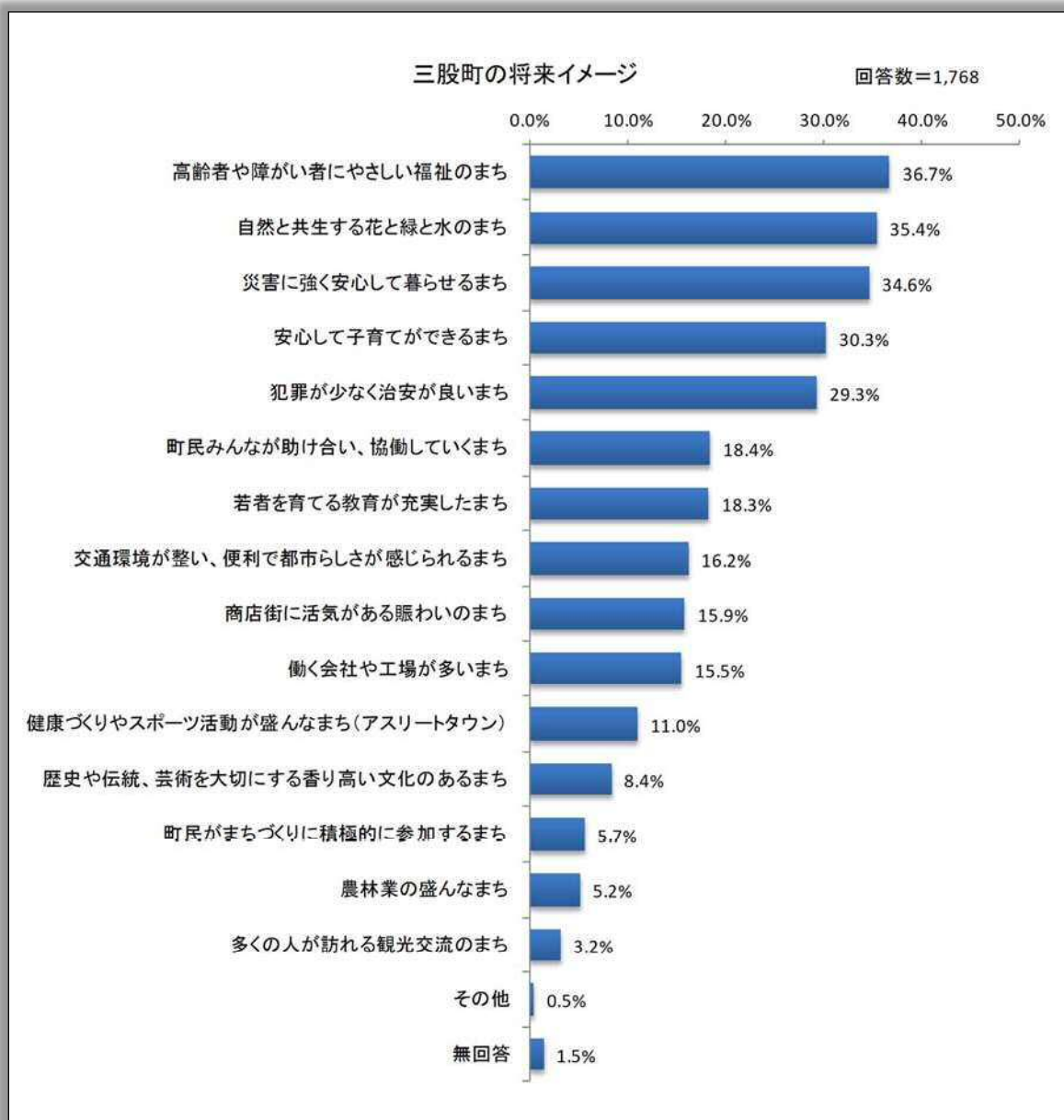


図-1-62 三股町の将来イメージ

・行財政運営における重点的な配慮事項

総合計画アンケートでは、行財政運営において今後特に重点をおく必要があることも聞いています。その結果「職員の定員や総人件費の適正化」で39.5%、次いで「町が行っている事務や事業の見直し（廃止・統合・削減など）」（33.8%）となっています。

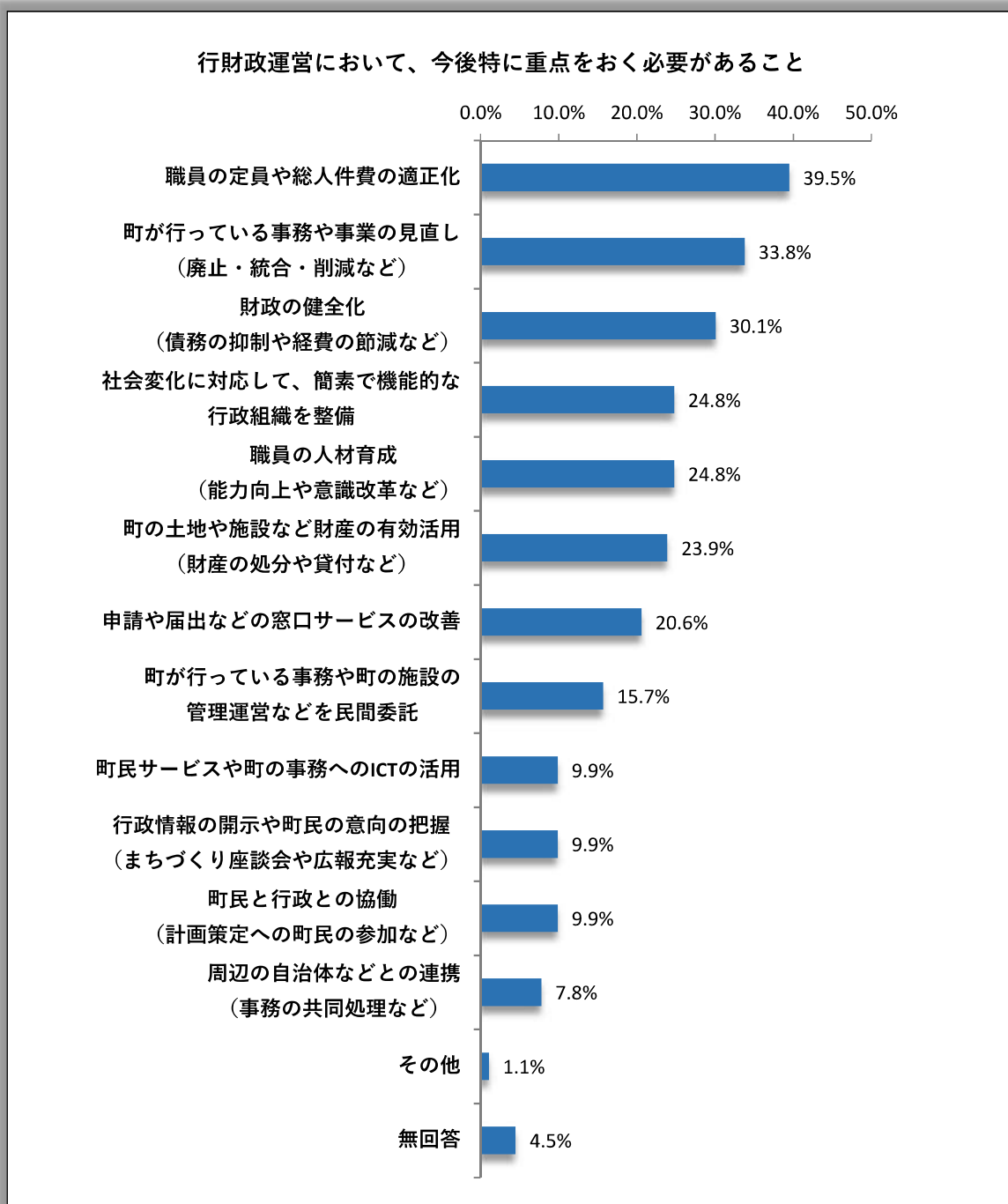


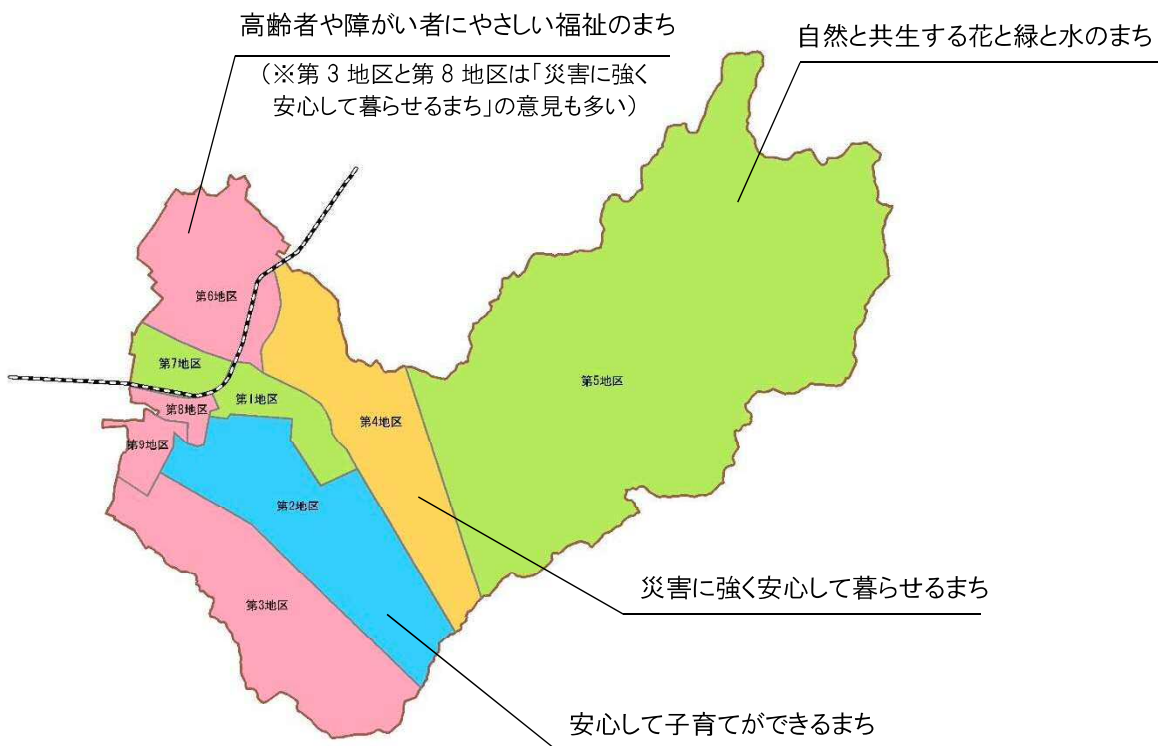
図-1-63 行財政運営における重要事項

(3) 町民アンケート結果（地区別）

・地区の将来イメージ

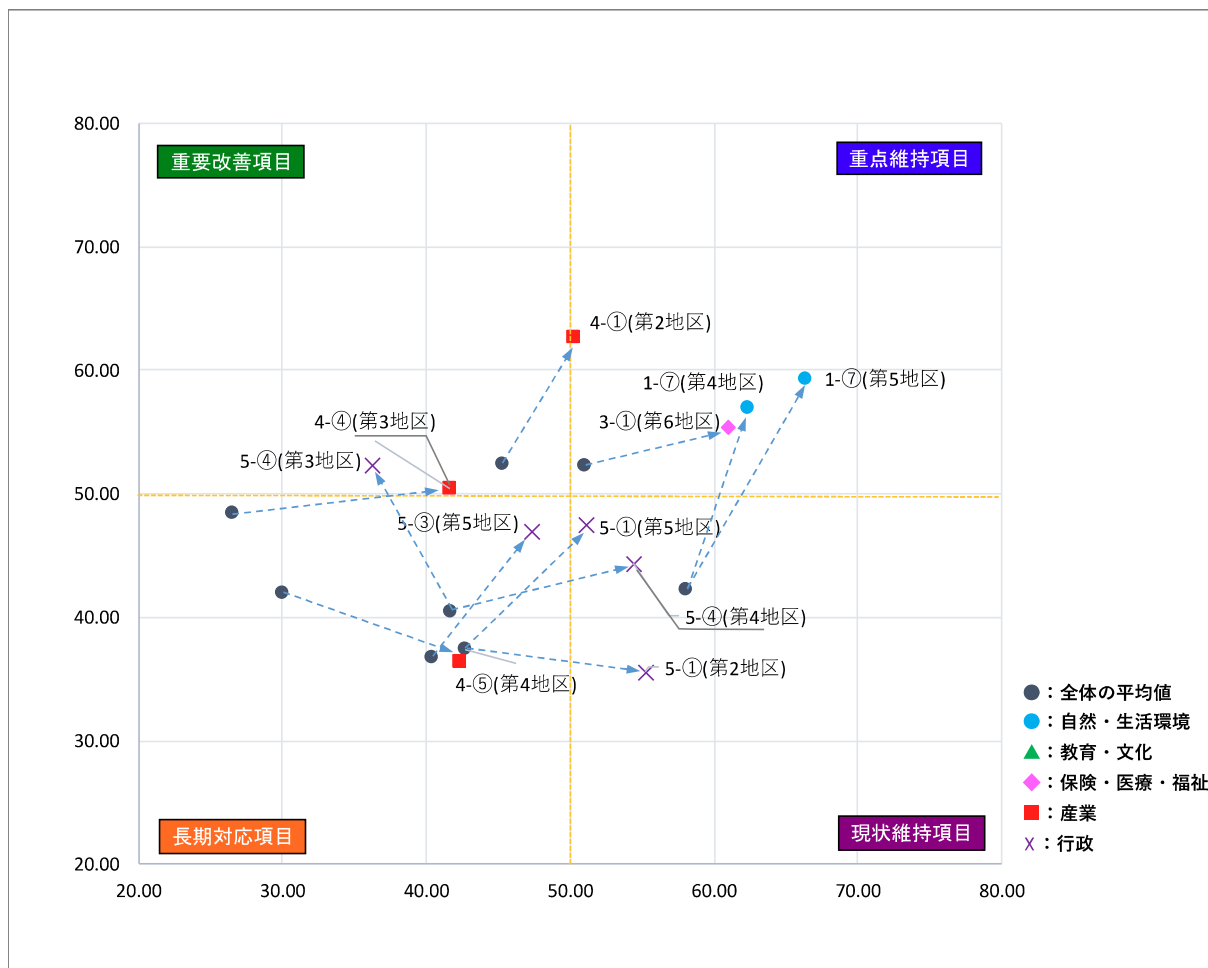
地区別に意見が多かった将来イメージを整理すると、それぞれ「自然と共生する花と緑と水のまち」、「安心して子育てができるまち」、「災害に強く安心して暮らせるまち」、「高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち」の意見が多い結果になりました。

地区	将来のイメージで最も多かった回答
第1地区	自然と共生する花と緑と水のまち
第2地区	安心して子育てができるまち
第3地区	災害に強く安心して暮らせるまち 高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち
第4地区	災害に強く安心して暮らせるまち
第5地区	自然と共生する花と緑と水のまち
第6地区	高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち
第7地区	自然と共生する花と緑と水のまち
第8地区	災害に強く安心して暮らせるまち 高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち
第9地区	高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち



・町政に対する満足度と重要度（地区別のプラス項目）

前述の「町政に対する満足度と重要度」を地区別に集計し、全体平均よりも満足度・重要度が高かった項目を以下に示します。重要度に注目すると、特に第4地区と第5地区で「1-⑦公共交通」の重要度が高いことが確認でき、これらの項目は満足度も高い結果になっています。

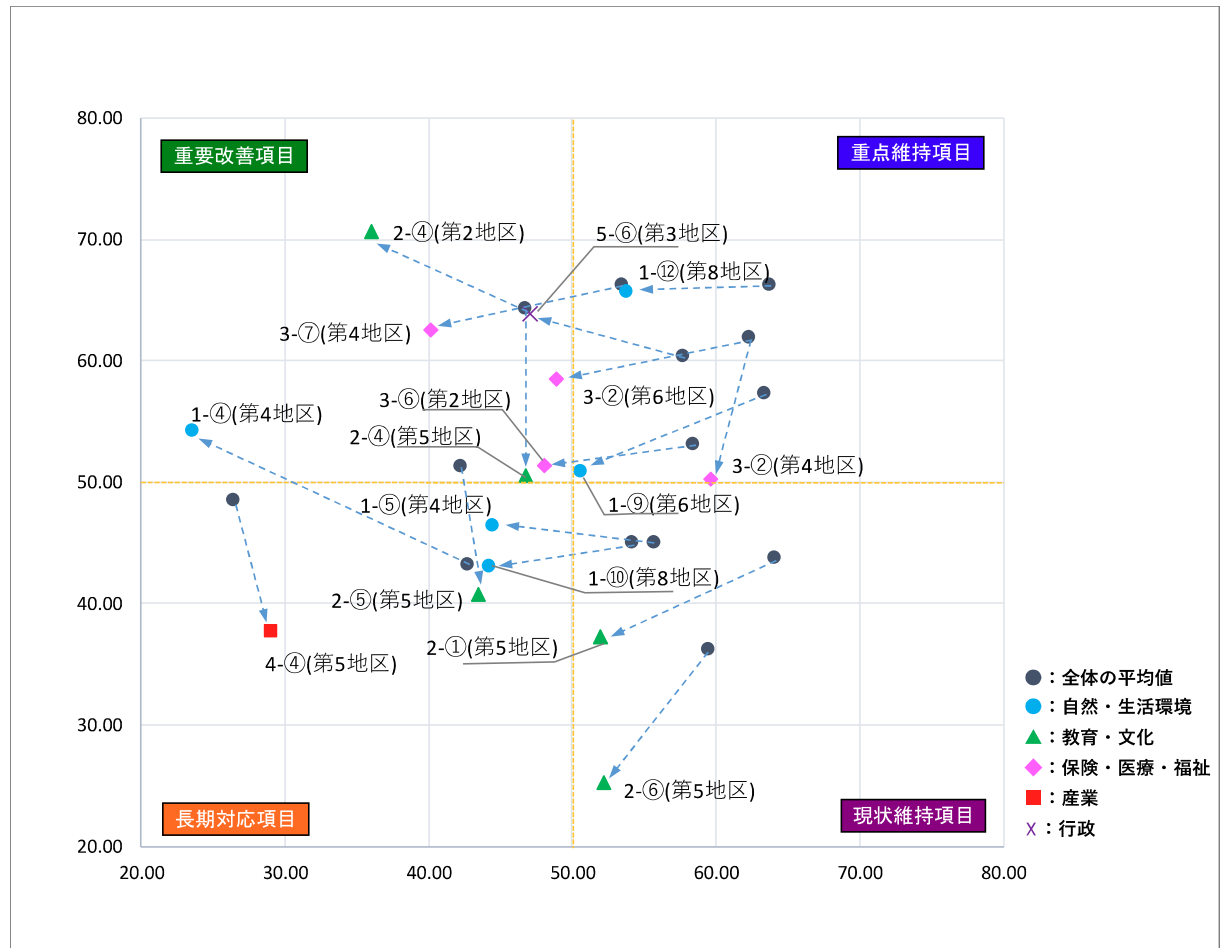


取組項目	全体平均		地区平均		地区平均-全体平均		
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	
1	⑦公共交通(第5地区)	58.1	42.2	66.3	59.4	8.2	17.2
	⑦公共交通(第4地区)	58.1	42.2	62.3	57.1	4.2	14.9
3	①地域福祉(第6地区)	51.0	52.4	61.0	55.4	10.0	3.0
4	①農業(第2地区)	45.3	52.4	50.3	62.7	5.0	10.3
	④商業(第3地区)	26.5	48.4	41.7	50.5	15.2	2.1
	⑤工業(第4地区)	30.0	42.1	42.4	36.4	12.4	-5.7
5	①町民主体のまちづくり(第5地区)	42.7	37.4	51.1	47.5	8.4	10.1
	①町民主体のまちづくり(第2地区)	42.7	37.4	55.2	35.6	12.5	-1.8
	③男女共同参画(第5地区)	40.4	36.8	47.3	47.0	6.9	10.2
	④行政改革(第3地区)	41.7	40.6	36.2	52.4	-5.5	11.8
	④行政改革(第4地区)	41.7	40.6	54.4	44.4	12.7	3.8



・町政に対する満足度と重要度（地区別のマイナス項目）

全体平均よりも満足度・重要度が低い項目を確認すると、重要度が高く満足度が低い項目として、第4地区で「1-④土地利用」と「1-⑤住宅・宅地」、第2地区で「2-④学校教育」、第3地区で「5-⑥広域行政」が挙げられました。



取組項目		全体平均		地区平均		地区平均-全体平均	
		満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
1	④土地利用(第4地区)	42.8	43.2	23.5	54.3	-19.3	11.1
	⑤住宅・宅地(第4地区)	55.7	44.9	44.4	46.5	-11.3	1.6
	⑨下水道・し尿処理(第6地区)	63.4	57.3	50.5	50.9	-12.9	-6.4
	⑩公園緑地(第8地区)	54.2	45.0	44.2	43.2	-10.0	-1.8
	⑫防災・消防・救急(第8地区)	63.7	66.1	53.7	65.8	-10.0	-0.3
2	①生涯学習(第5地区)	64.1	43.7	52.0	37.3	-12.1	-6.4
	④学校教育(第2地区)	46.7	64.2	36.0	70.7	-10.7	6.5
	④学校教育(第5地区)	46.7	64.2	46.8	50.5	0.1	-13.7
	⑤家庭教育(第5地区)	42.3	51.3	43.5	40.8	1.2	-10.5
	⑥芸術・文化活動(第5地区)	59.5	36.1	52.2	25.3	-7.3	-10.8
3	②子育て支援(第4地区)	62.3	61.9	59.6	50.3	-2.7	-11.6
	②子育て支援(第6地区)	62.3	61.9	48.9	58.5	-13.4	-3.4
	⑥健康づくり(第2地区)	58.5	53.0	48.1	51.4	-10.4	-1.6
	⑦医療(第4地区)	53.5	66.2	40.2	62.6	-13.3	-3.6
4	④商業(第5地区)	26.5	48.4	29.0	37.7	2.5	-10.7
5	⑥広域行政(第3地区)	57.7	60.3	47.0	64.0	-10.7	3.7